

Ⅲ 集計結果（無作為抽出した市民）

1 集計結果

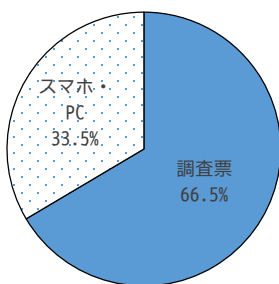
調査の設計

- ◆ 調査対象：郡山市内にお住まいの満18歳以上の方
- ◆ 標本数：1,500人(男性750人、女性750人)
- ◆ 抽出方法：住民基本台帳(令和6年7月1日現在)からの年代、地域の人口比を考慮した無作為抽出
- ◆ 調査方法：郵送による調査票の配布・回収、インターネットでの回答
- ◆ 調査期間：2024(令和6)年7月24日～8月23日(31日間)
- ◆ 調査項目：①回答者の属性について…5問
②市民活動について…9問
③協働のまちづくりについて…5問

回収結果・回答者の属性

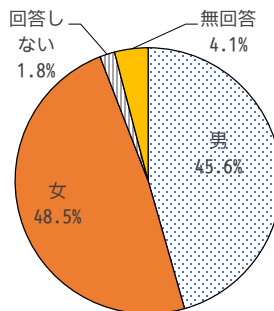
- ◆ 発送数：1,500件
- ◆ 有効回収数：713件
- ◆ 有効回収率：47.5%

◆ 回答方法別



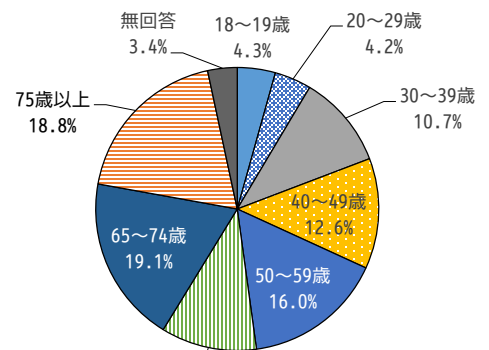
全体(n=713)

◆ 性別（問1）



全体(n=713)

◆ 年齢別（問2）

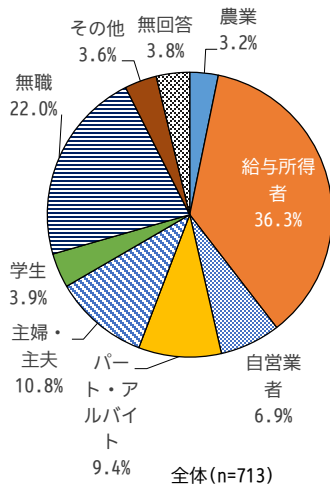


全体(n=713)

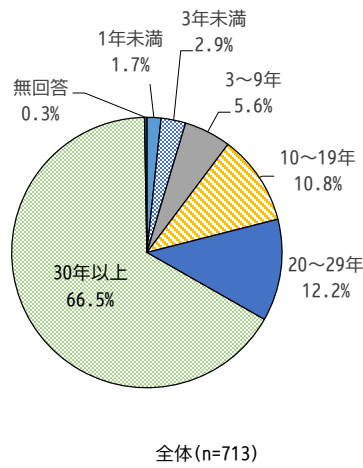
※構成比は、端数を四捨五入しているため、合計が100.0%にならない場合があります。

回答者の属性

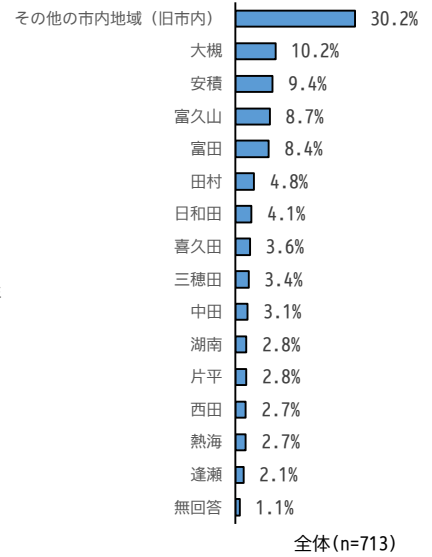
◆ 職業別 (問3)



◆ 居住年数 (問4)

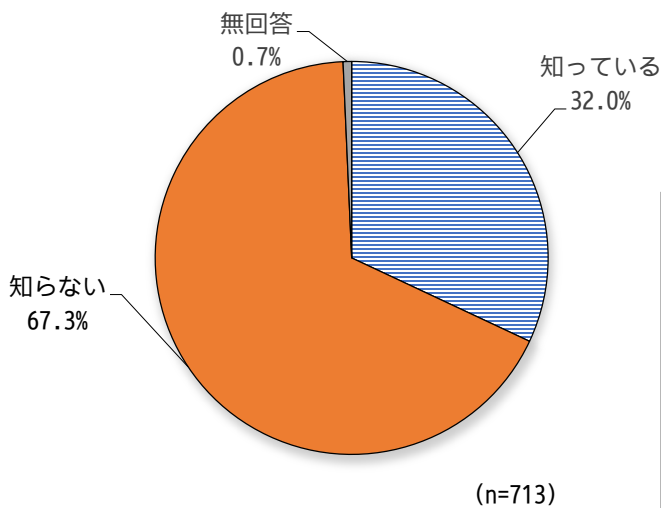


◆ 居住地域 (問5)

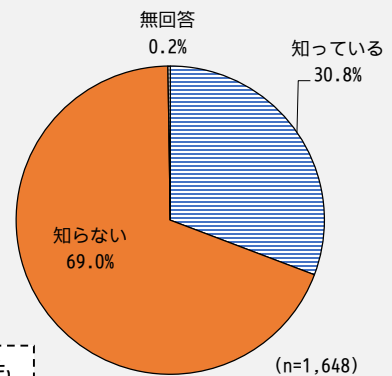


問6 「郡山市の出生数：1985(昭和60)年4,000人超→2022(令和4)年2,000人割る」
このことをご存知でしたか？

3割強の方が「知っている」と回答しています。



2024(令和6)年度セーフコミュニティ課
市民意識調査結果

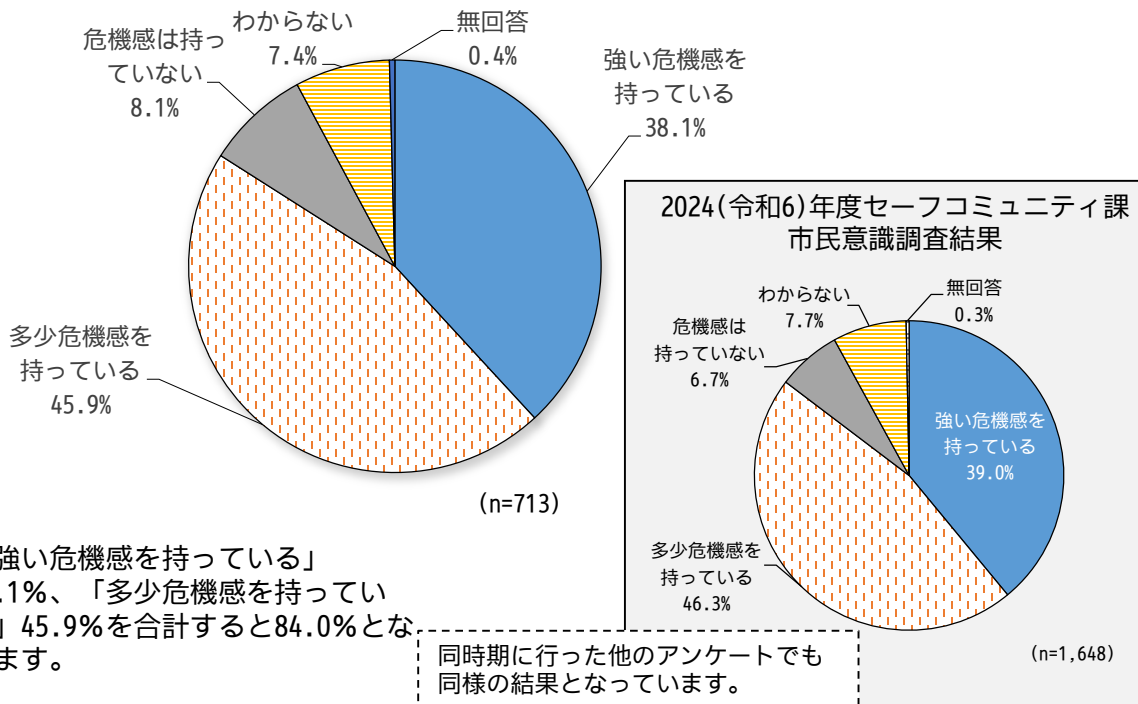


同時期に行った他のアンケートでも
同様の結果となっています。

問7

少子高齢化・人口減少をどう受け止めていますか？

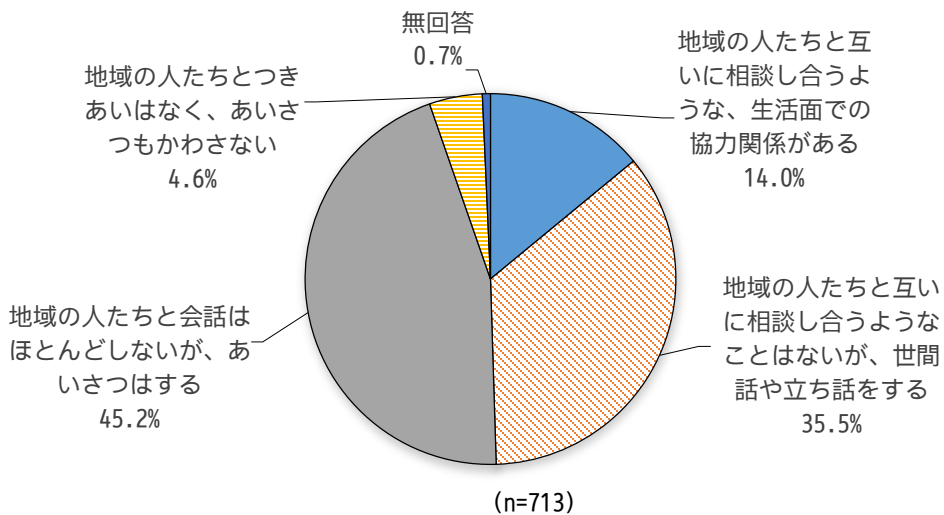
8割強の方が「危機感を持っている」と回答しています。



問8

地域でのつきあいで、もっとも近いものはどれですか？

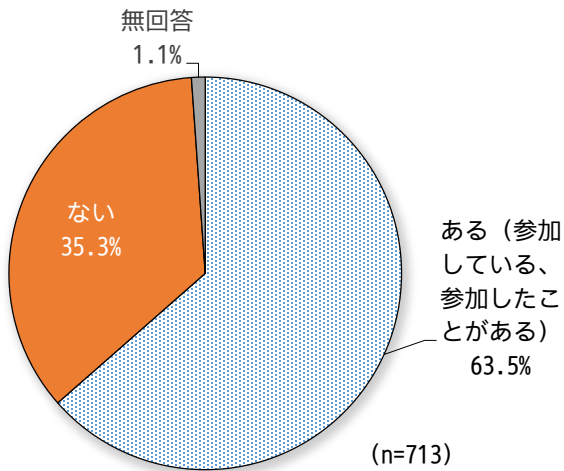
半数の方が地域の人たちと会話以上のつきあいがあると回答しています。



問9

町内会などの地域活動やNPO活動などの市民活動に参加したことがありますか？

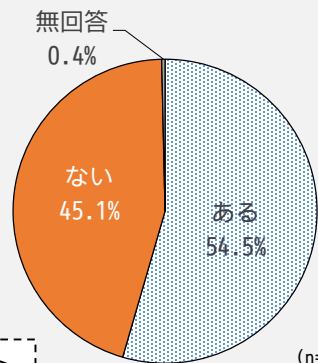
6割強の方が「参加したことがある」と回答しています。



(n=713)

前回の計画策定時のアンケートと比較しています。

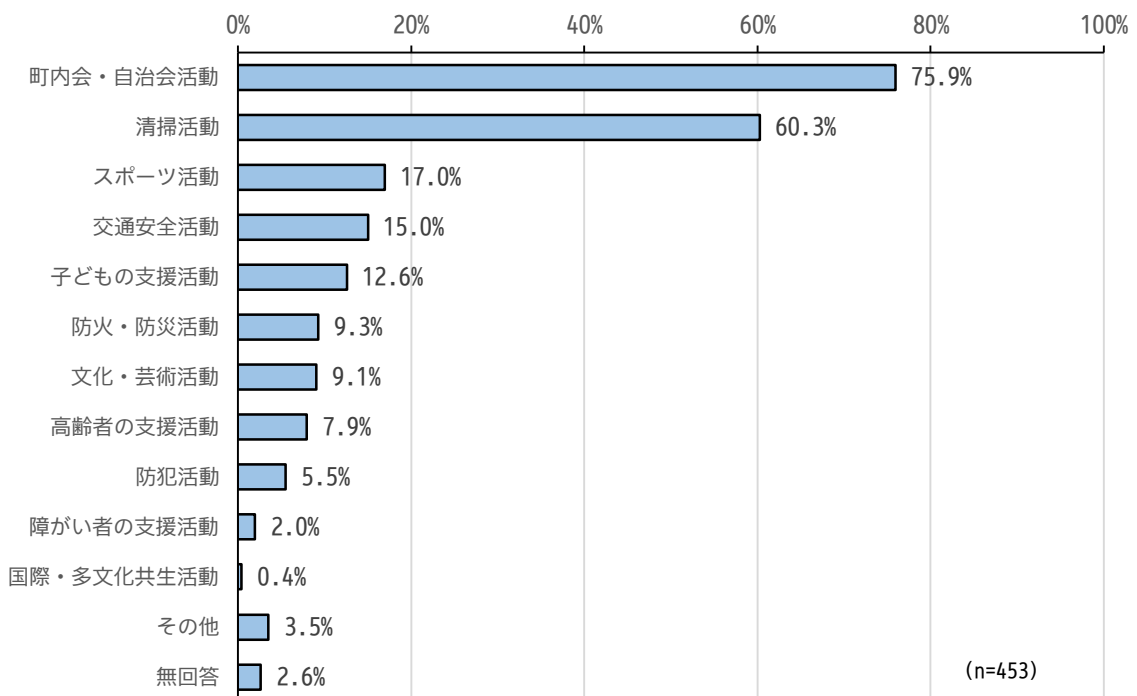
2016(平成28)年度協働のまちづくり市民意識調査結果



(n=844)

問9で、地域活動や市民活動に参加したことが「ある」と回答した方について参加している(した)活動は何ですか？(複数選択可)

8割弱の方が「町内会・自治会活動」と回答しています。



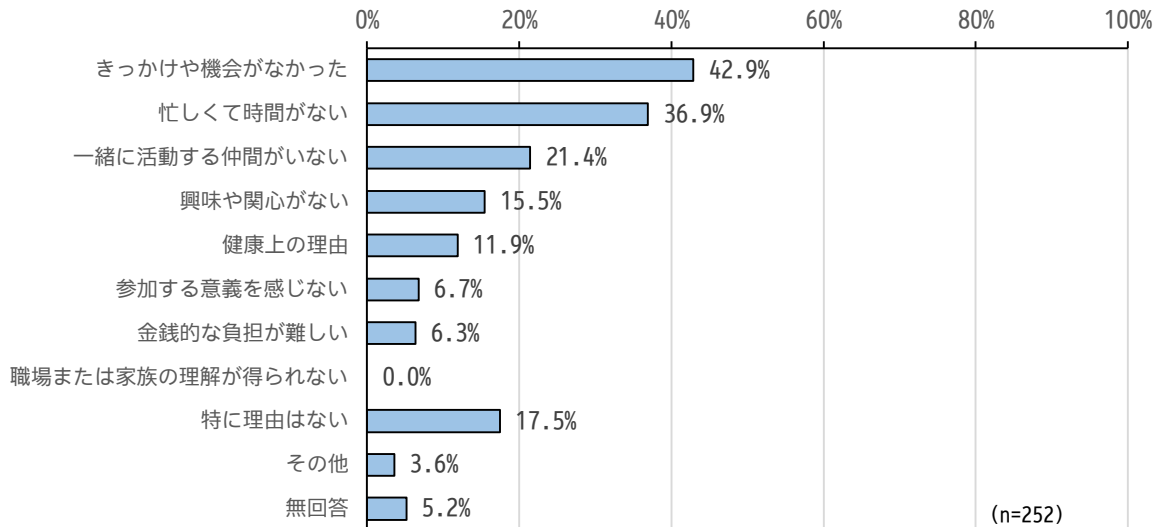
(n=453)

【その他】の主な内容

- PTA活動 育成会 (50代・女性)
- 商工会・女性部活動 (65歳～74歳・女性)

問9で、地域活動や市民活動に参加したことが「ない」と回答した方について
参加したことがない理由は何ですか？（複数選択可）

4割強の方が「きっかけや機会がなかった」と回答しています。



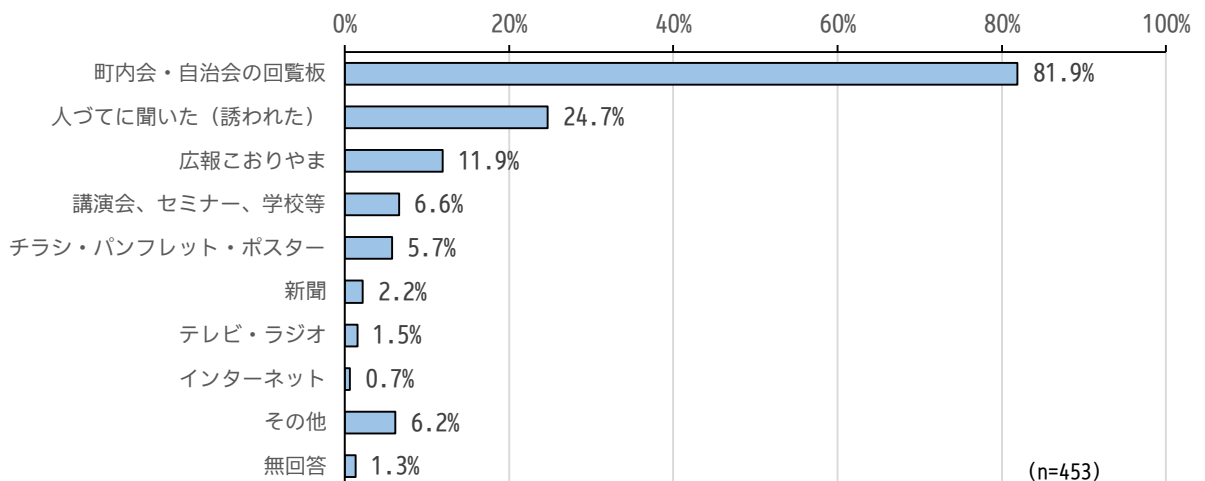
【その他】の主な内容

- 土日の活動が多いが、土日出勤の職業なので参加できない。（30代・女性）
- いつどうやってどんな人が参加するものか分からない。興味を持って平日実施で仕事と被って参加できなかったり、子連れ向けだったり（いま子供いないので）ということがあった。（20代・女性）

問10

問9で、地域活動や市民活動に参加したことが「ある」と回答した方について
参加している(した)活動は何で知りましたか？（複数選択可）

8割強の方が「町内会・自治会の回覧板」と回答しています。



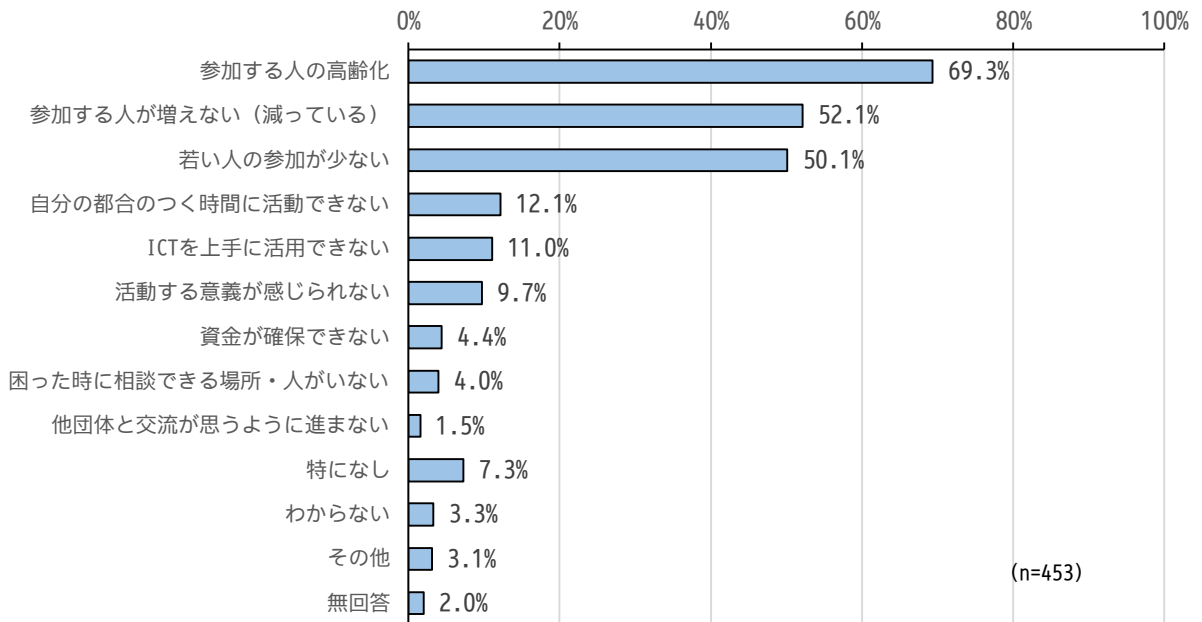
【その他】の主な内容

- 自宅前に幼稚園があり声掛けして頂いた（65～74歳・女性）
- 地区の集会にて（60～64歳・男性）

問11

問9で、地域活動や市民活動に参加したことが「ある」と回答した方について
 どのような点が課題や不安、不満に感じましたか？ (複数選択可)

7割弱の方が「参加する人の高齢化」に課題や不安を感じています。



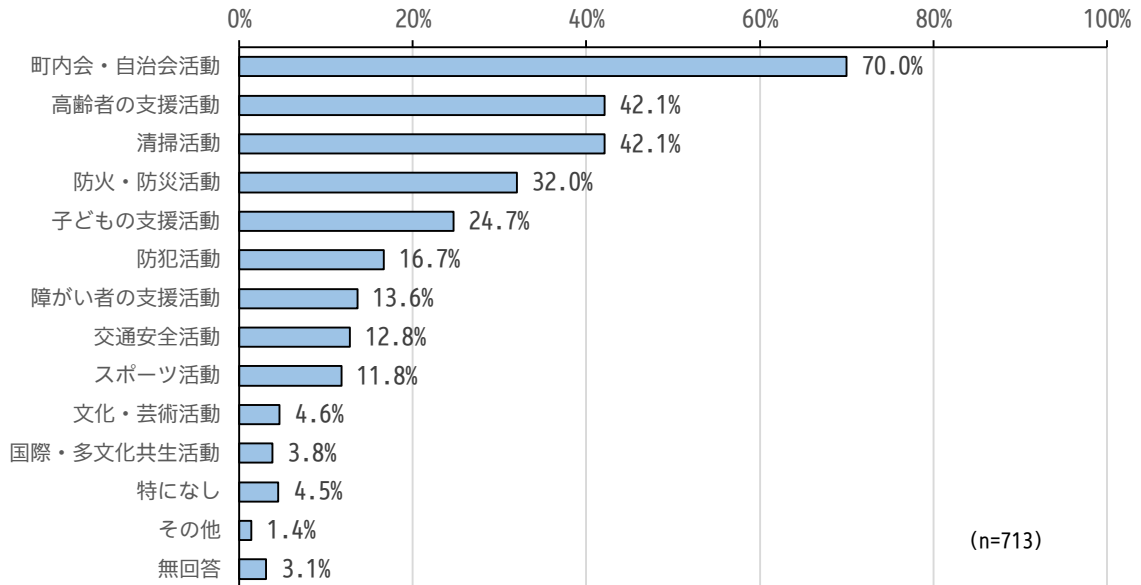
【その他】の主な内容

- 少子化や震災やコロナ化の影響により、活動が無くなってしまった。我が子にもやって欲しかったのに現在は何も地域での楽しみがない。(20代・女性)
- 数年前、育成会の会員を増やすべく積極的に活動したら、他の父兄から来年度の役員が大変だから、手間を増やすな。活動を減らせと苦情があった。(50代・女性)

問12

少子高齢化・人口減少が進む中で、今後、活動が困難、または負担が増えると思われる活動は何ですか？（複数選択可）

7割の方が「町内会・自治会活動」と回答しています。

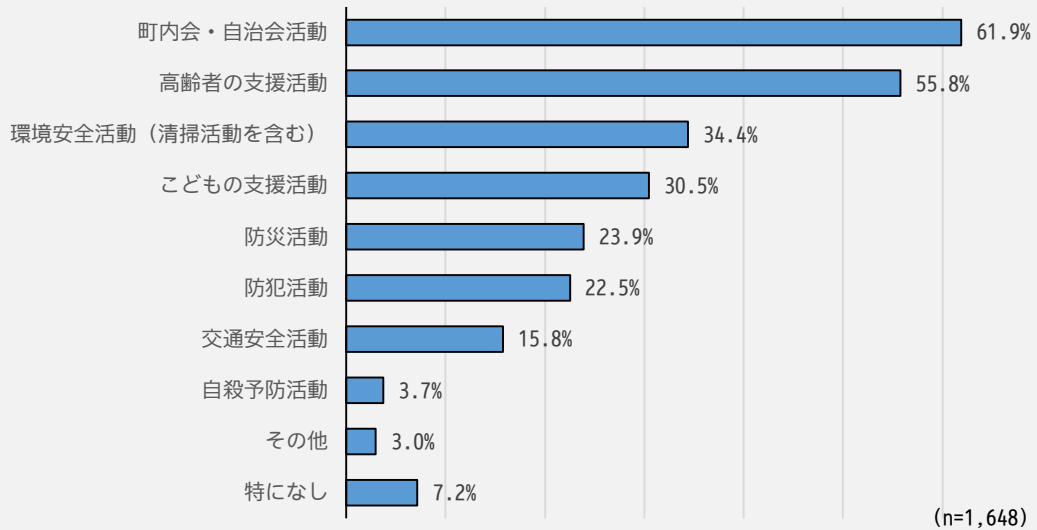


【その他】の主な内容

- 子どもが少なく高齢者も多くなれば必要なことができなくなる。必要な情報が必要な人に入っていない。どのような活動が行われているのかもわからない。（50代・女性）
- 全ての活動に当てはまる。（30代・男性）

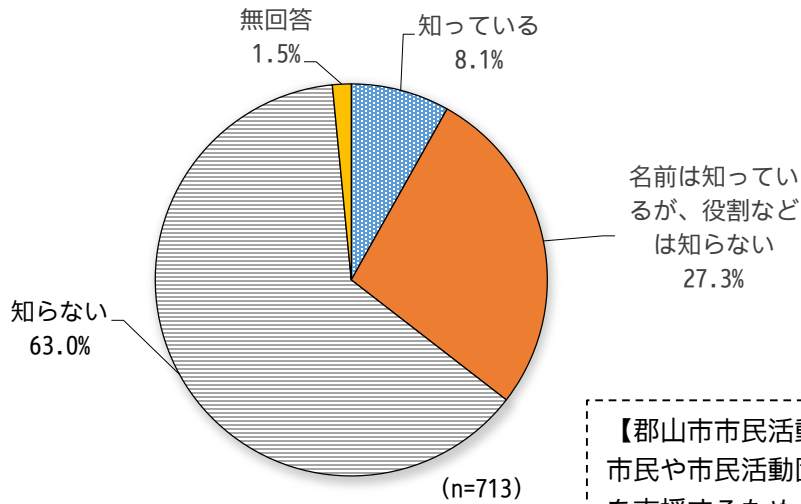
2024(令和6)年度セーフコミュニティ課市民意識調査結果

同時期に行った他のアンケートでもほぼ同様の結果となっています。



問13 郡山市市民活動サポートセンターを知っていますか？

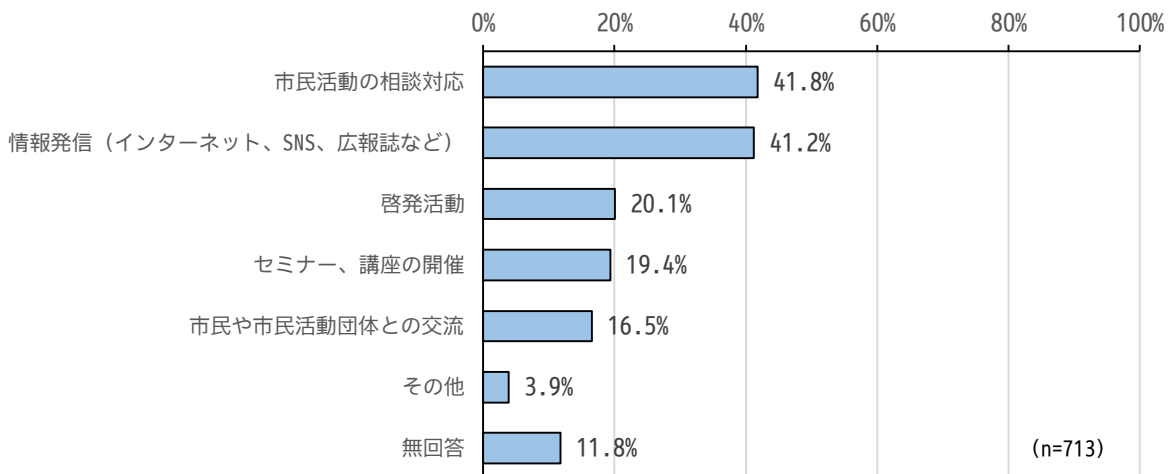
「知っている」と回答した方は1割弱にとどまっています。



【郡山市市民活動サポートセンター】
市民や市民活動団体等が行う市民活動を支援するため、各種相談の受付や講座、イベントを開催しています。

問14 市民活動サポートセンターに望むサービスは何ですか？
(複数選択可)

4割強の方が「市民活動の相談対応」、「情報発信」と回答しています。



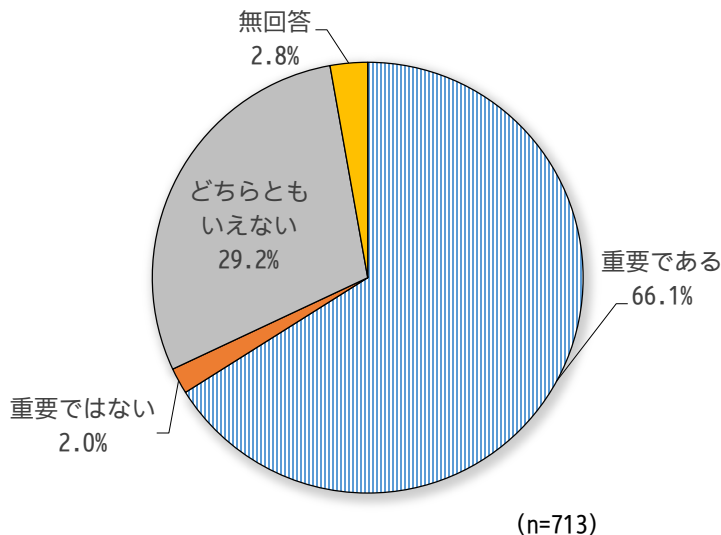
【その他】の主な内容

- わかりやすく必要な人に必要な情報を入れて欲しい。困った時に助けてもらいたい。(50代・女性)
- 市民活動の拠点となる場を各町ごとに、整備すること。(50代・女性)

問15

今後のまちづくりにおいて「市民協働」が重要だと思いますか？

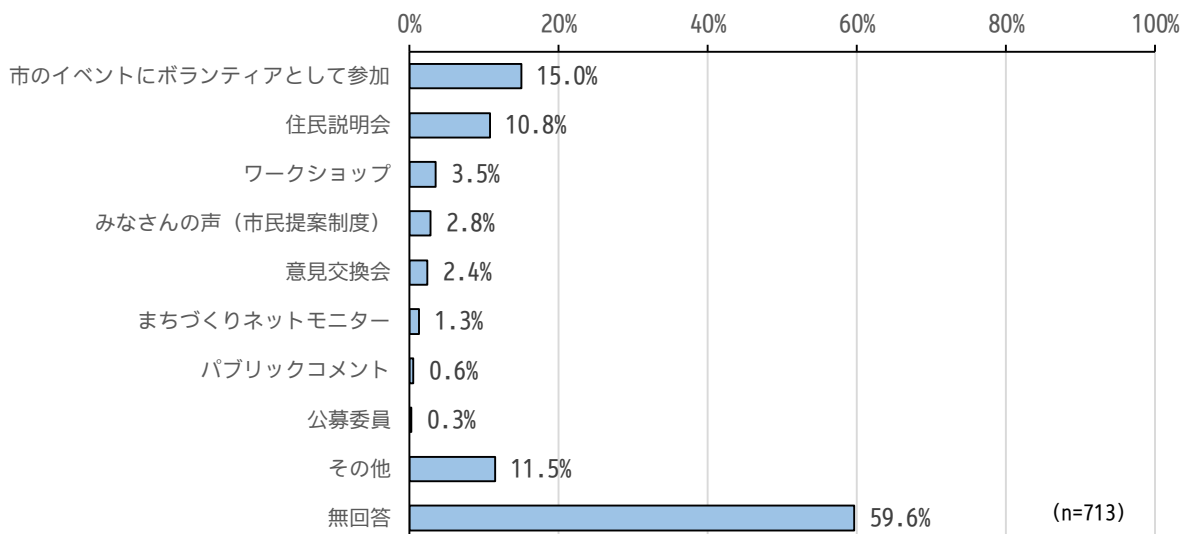
7割弱の方が「重要である」と回答しています。



問16

参加したことがある市の取組は何ですか？（複数選択可）

「ボランティアとして参加」が1割強で最も多い回答となっています。



【その他】の主な内容

- クリーン作戦（65歳～74歳・女性）
- 数年間健康づくり委員をした（65歳～74歳・女性）

推測

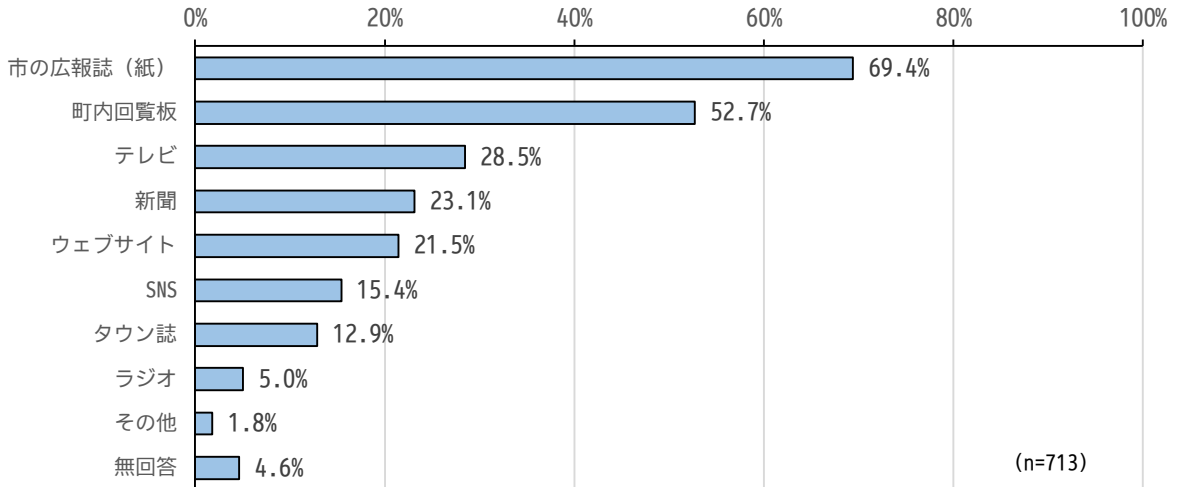
参加したことがない人は「無回答」を回答したと考えられます。

問17

市の取組や地域に関する情報を得る手段は何ですか？

(複数選択可)

7割の方が「市の広報誌(紙)」から情報を得ています。



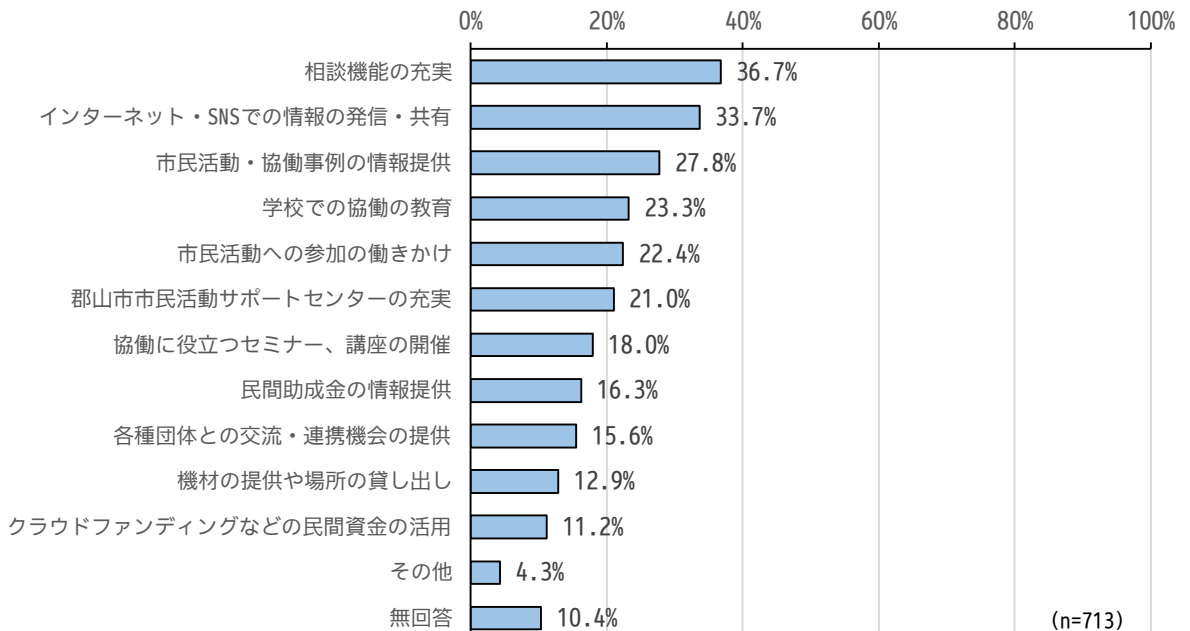
【その他】の主な内容

- 医療機関や行政の掲示板。何かの待ち時間に暇つぶしに目にする事が多い。(40代・女性)
- 役所などへの電話(50代・女性)

問18

協働のまちづくりの推進のため 行政が取り組むべきことは何ですか？(複数選択可)

4割弱の方が「相談機能の充実」と回答しています。



【その他】の主な内容

- 活動のリーダー的人材の育成(50代・女性)
- 身近な場所での意見交換、相談会(75歳以上・男性)

主な意見を抜粋し、掲載しました。寄せられたご意見は、ここに掲載していないものを含め、今後の協働のまちづくりに活用させていただきます。

【協働に関すること】

- 「誰ひとり取り残されない社会」とよく聞きますが、情報発信がインターネット中心に移行されると、お年寄り、特に独居老人などは かえって情報を得にくくなり、本当に助けを必要とする方に手が届かなくなると思います。市民みんなが平等に情報を得られる手立てが必要だと思えます。(50代・女性)
- この度のアンケートを通して 郡山市市民活動サポートセンターの存在を知りました。私も含め今後少子高齢化に伴い、高齢者の方で何かお手伝い出来ることがあればやりたいという方がいると思います。市のイベント等市民活動、ボランティアでの参加の働きかけのため情報発信をしてもらいたいです。社会活動を通して得られるものもありそれも高齢者支援活動のひとつになると思えます。(60歳～64歳・女性)
- どんな活動をしているのか、好ましい活動例など、こういうことでも意義がある等々について、殆んど知らない市民が多い。多様な情報を地域や団体に出向いてPRすることがポイント。待っていても理解は(協力・賛同)深まらないので。(75歳以上・男性)
- 協働的取組については興味がありますが、きっかけがないと参加しにくい印象があります。参加しやすい工夫や方法とかも考えていただければありがたいです。(30代・男性)
- 郡山市民、ほとんどの市民、心優しくて思いやりがあり、温かい方ばかりだと思えます。横のつながりをつくるには、あと一歩歩みよる勇気があれば、もっと協働の市として素晴らしい郡山になると思えます。誰ひとり、とり残さない郡山市として、協力できることがあれば知っていきたいと思えます。(50代・女性)
- 自助、共助、公助のように「協働のまちづくり」の重要性は感じていたものの、ぼんやりとしていました。具体的事例が子ども食堂と知り、イメージがわいてきました。私のようによくわかっていない層には、啓蒙が必要と感じました。(40代・男性)
- 若い人がもっと参加できるような機会や活動を望みます。高齢者が孤立しないような活動、助けも必要。(50代・女性)
- 私たちの税金と市の活動の関係について、改めて知ることから…意識が変わるように思えます。子どもたちの教育内容(学校・家庭)の改善も必要であり、発達段階に応じた“協働”教育がもっと具体的し、私たちに伝わってくるとよいと思えました。アンケートでの勝手な意見ですが…活かしていただけたら幸いです。(無回答)

【地域・町内会に関すること】

- 回覧板のSNS化や双方向性を早急に取り入れないと、高齢世代以下の住民の市民協働活動に対する関心と呼ぶことは出来ず、住民の自治活動への関心は更に縮小していくと思う。(50代・男性)
- 近隣住民との接点が少なくなり、個人主義が中心で、いざという時の協力態勢が心配です。(65歳～74歳・女性)
- 市民活動の重要性は理解していますが、町内会等の強制的な参加には反対です。子育てや仕事が忙しく、自分の時間が取れない中で町内のことまで手が回りません。まず働き手にとって時間に余裕を持った状態にすることから着手し、協働について建設的な意見を述べたいと考えています。(30代・女性)
- 土日が休みである前提で、町内会活動の日時が設定されているので、基本的に全く参加できません。他の催しなども同様です。土日が休みでない方も珍しくないと思えますので、そういった方も参加できるよう開催日の再考が必要だと思えます。(30代・女性)

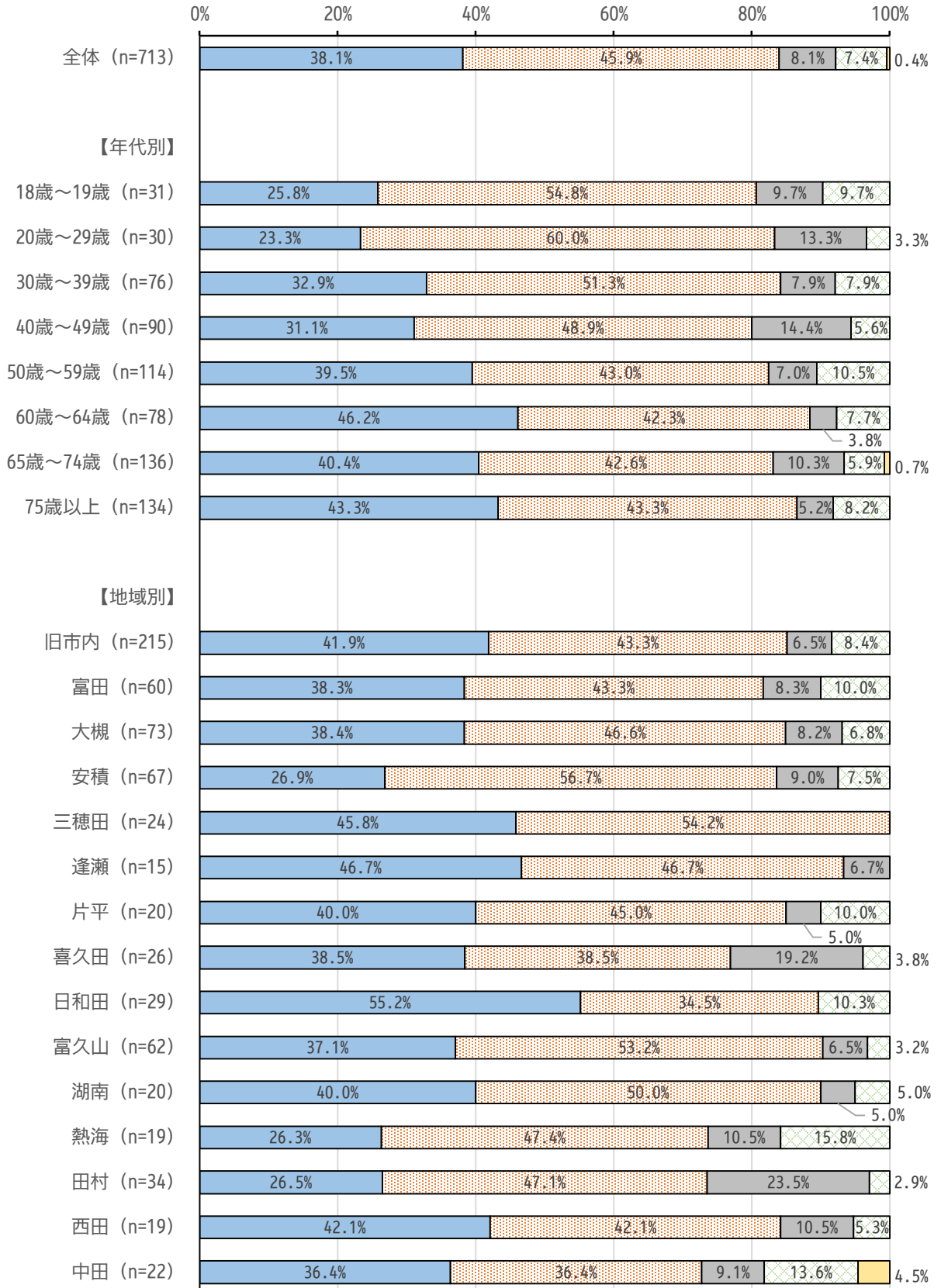
他138件

2 主な年代別・地域別集計結果（クロス集計）

問7 少子高齢化・人口減少をどう受け止めていますか？

【年代別・地域別結果】

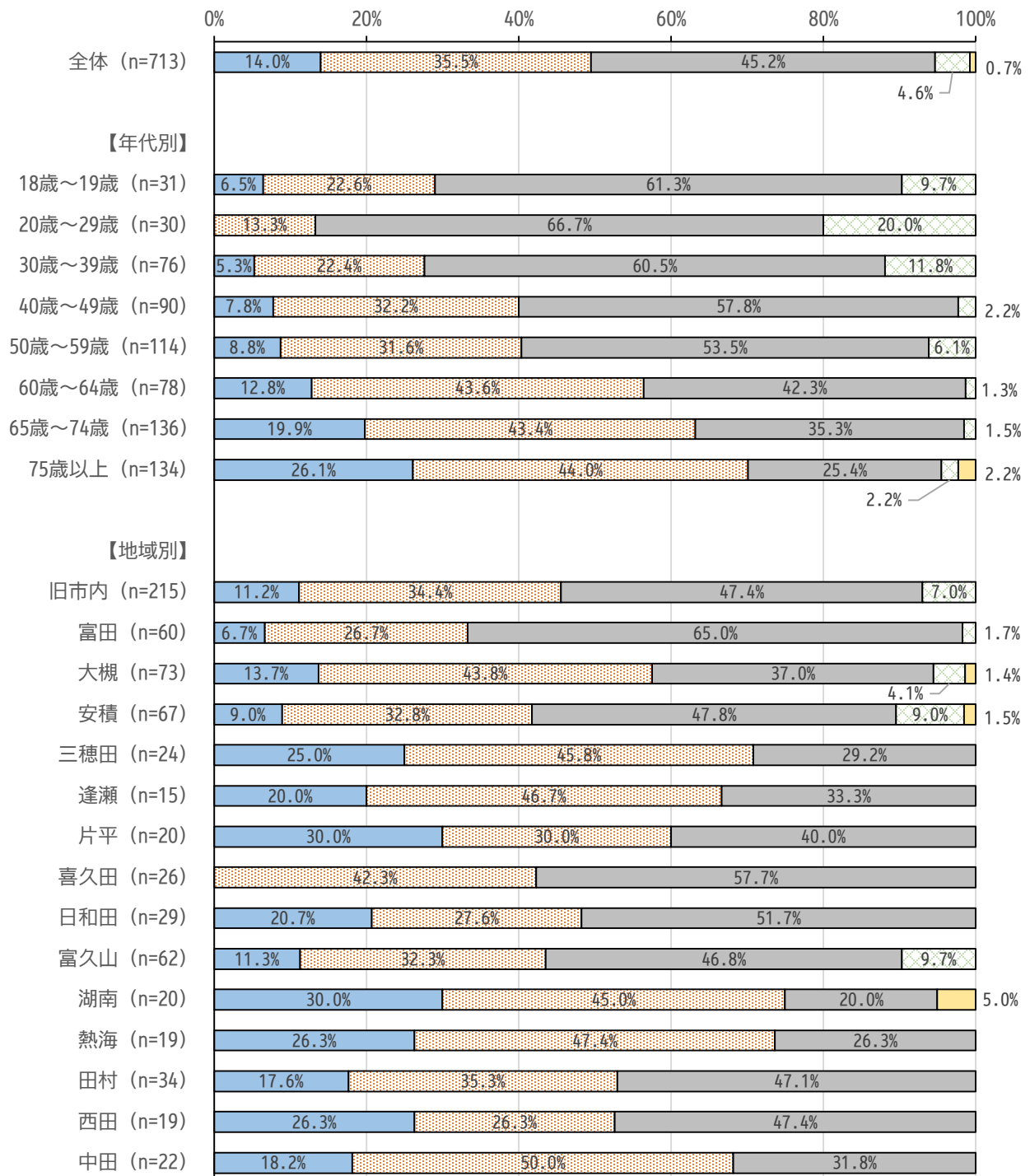
強い危機感を持っている
 多少危機感を持っている
 危機感を持っていない
 わからない
 無回答



問8 地域でのつきあいで、もっとも近いものはどれですか？

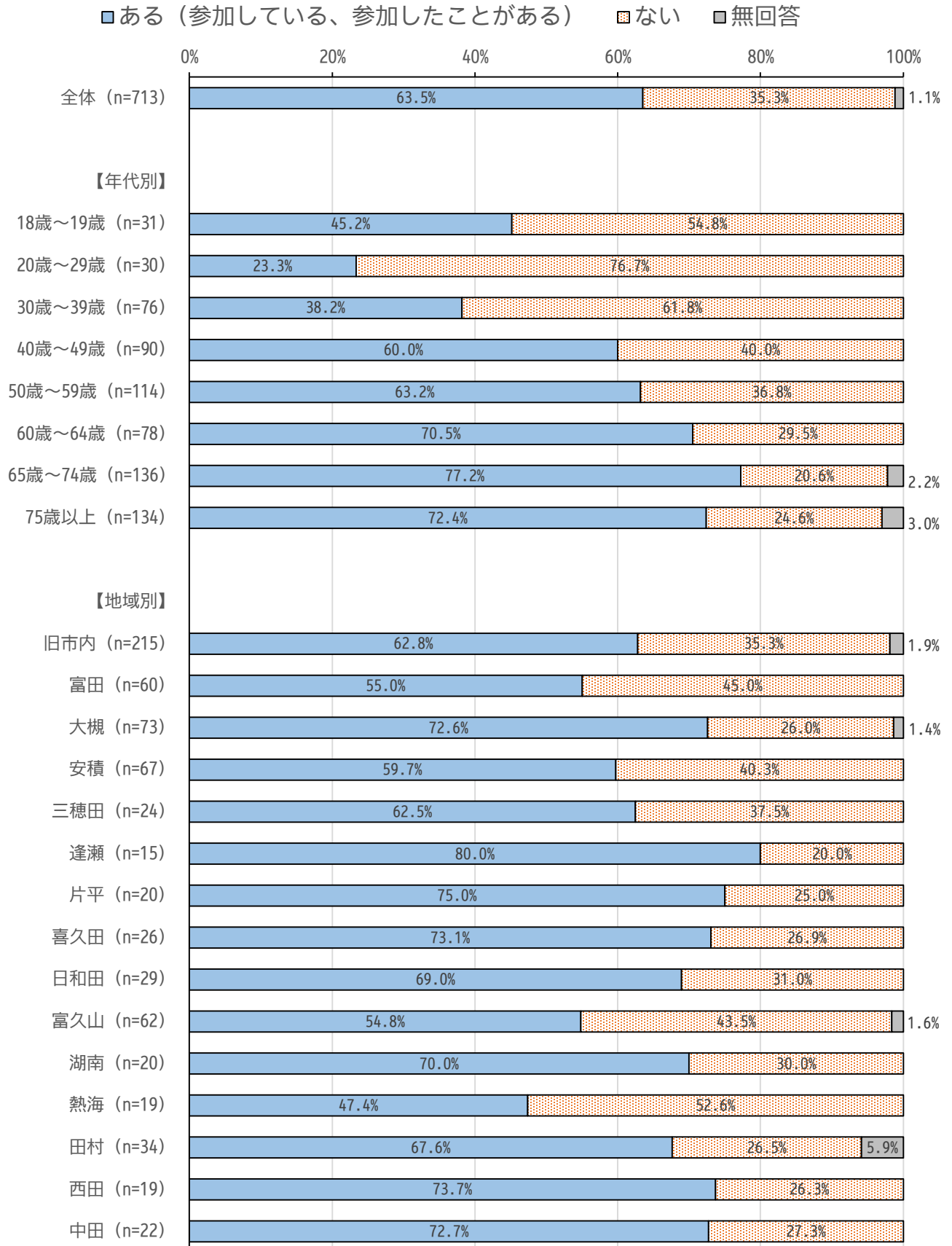
【年代別・地域別結果】

- 地域の人たちと互いに相談し合うような、生活面での協力関係がある
- 地域の人たちと互いに相談し合うようなことはないが、世間話や立ち話をする
- 地域の人たちと会話はほとんどしないが、あいさつはする
- 地域の人たちとつきあいはなく、あいさつもかわさない
- 無回答



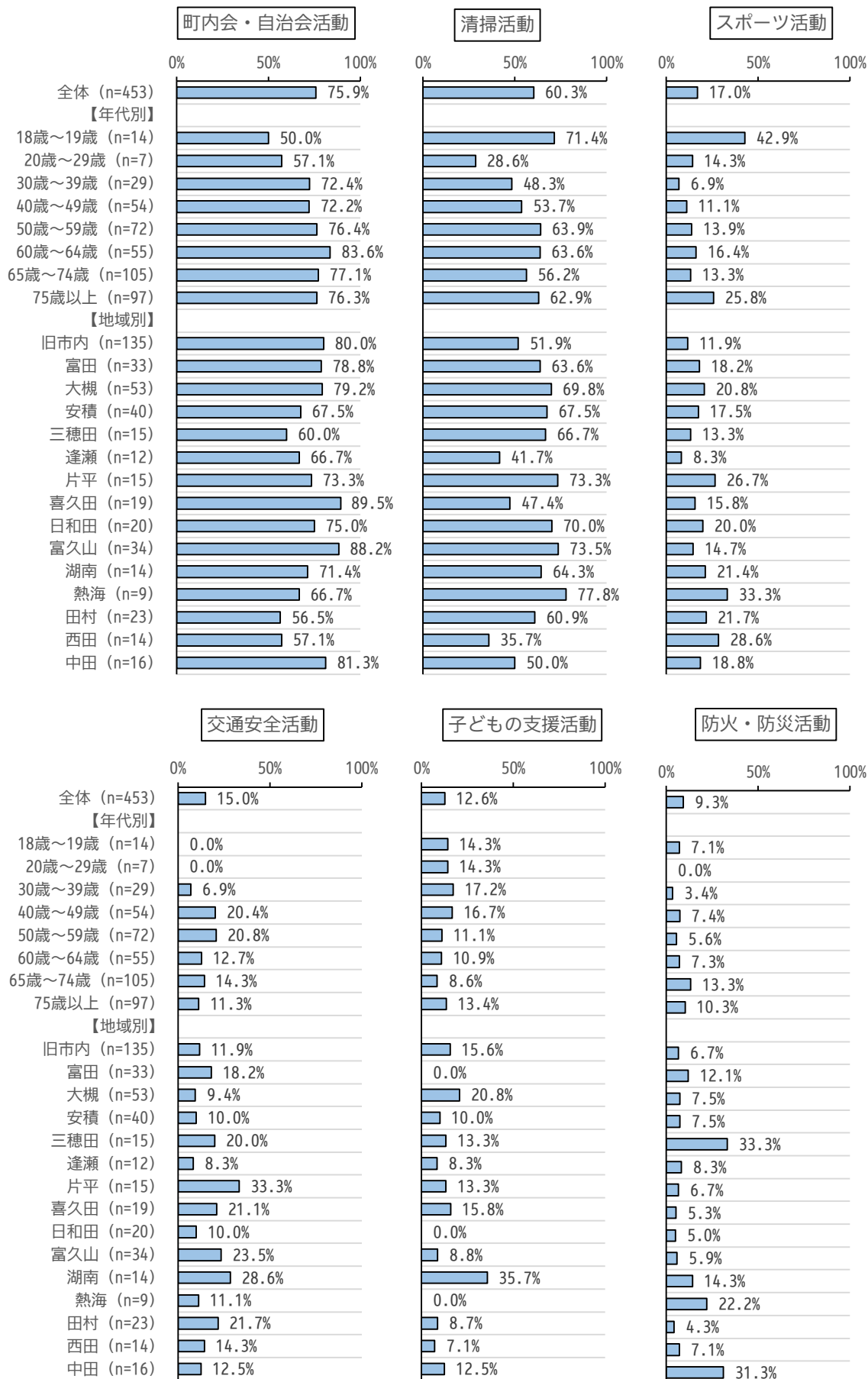
問9 町内会などの地域活動やNPO活動などの市民活動に参加したことがありますか？

【年代別・地域別結果】



問 (地域活動や市民活動に参加したことがあると回答した方について)
参加している(した)活動は何ですか？(複数選択可)

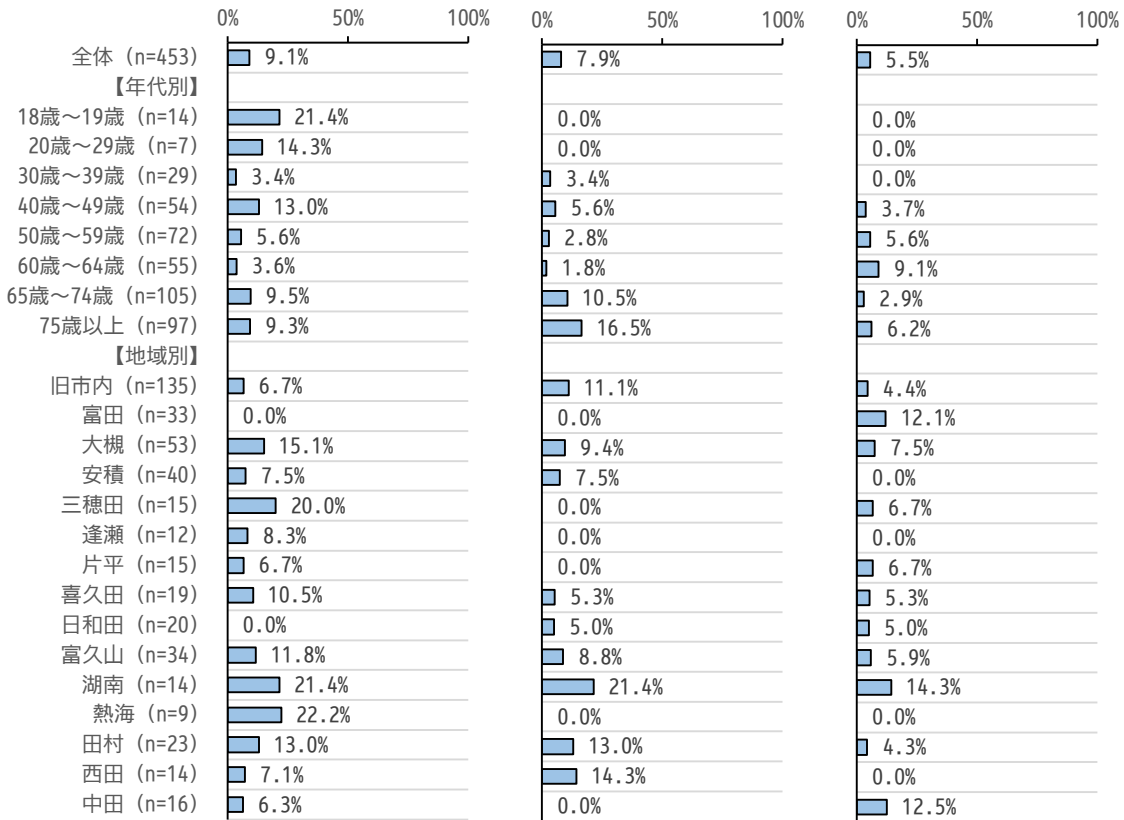
【年代別・地域別結果】



文化・芸術活動

高齢者の支援活動

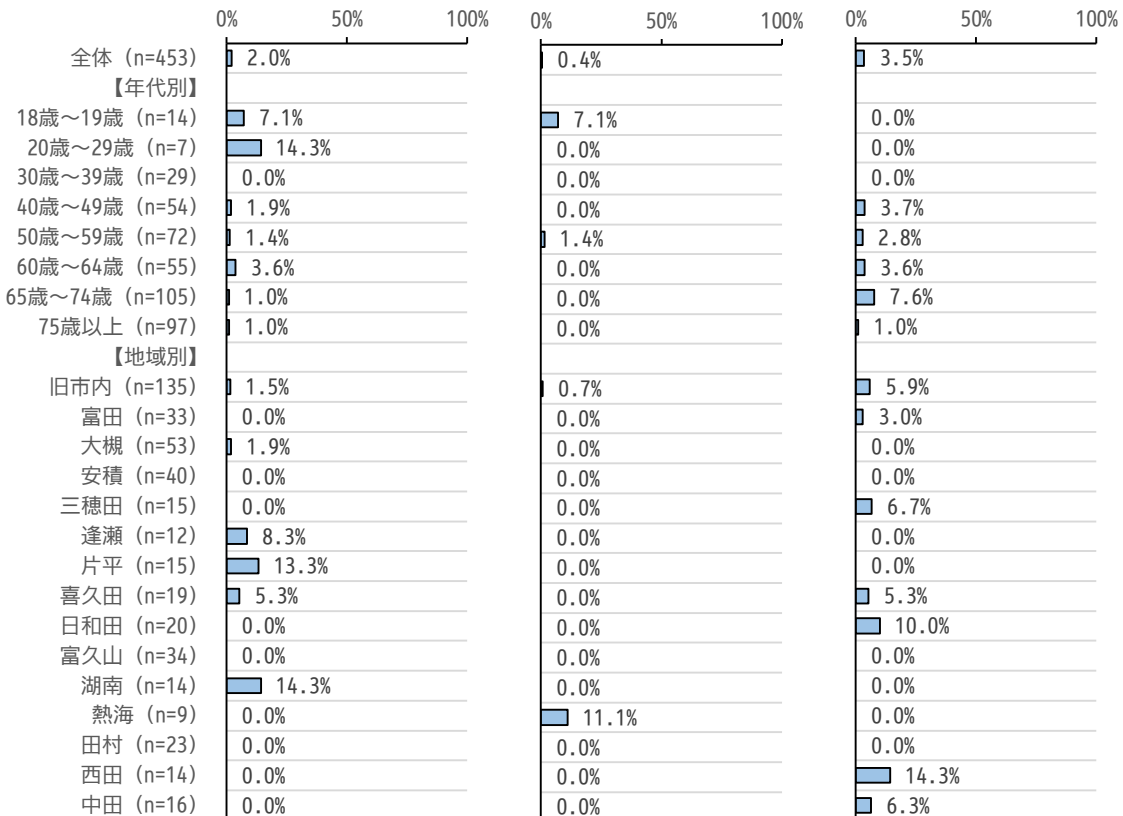
防犯活動



障がい者の支援活動

国際・多文化共生活動

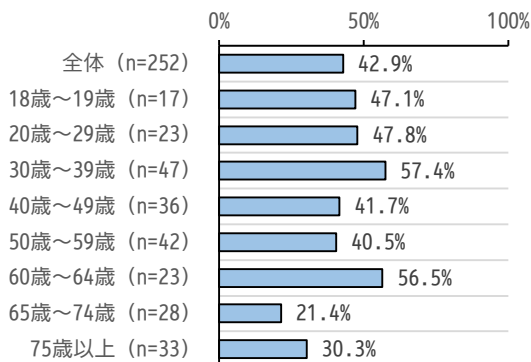
その他



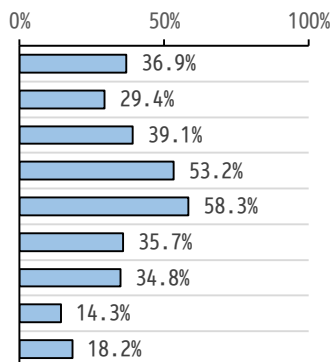
問 (地域活動や市民活動に参加したことがないと回答した方について)
 参加したことがない理由は何ですか？(複数選択可)

【年代別結果】

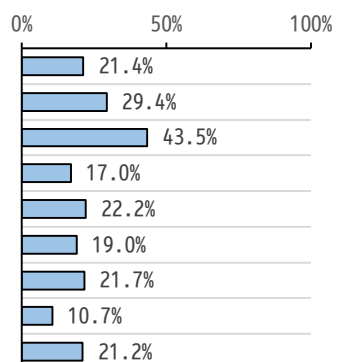
きっかけや機会がなかった



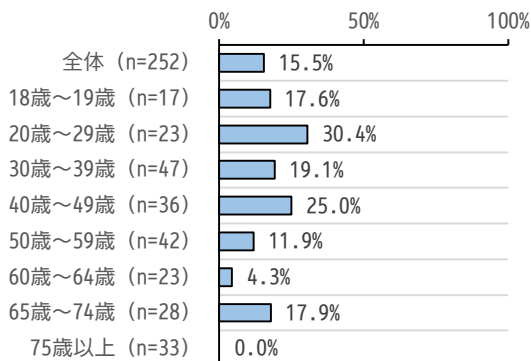
忙しくて時間がない



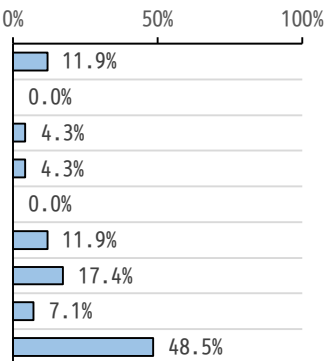
一緒に活動する仲間がいない



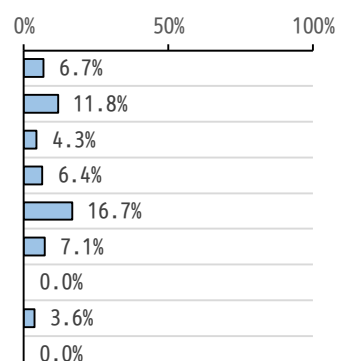
興味や関心がない



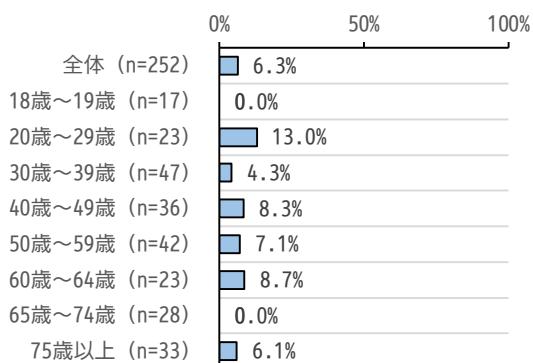
健康上の理由



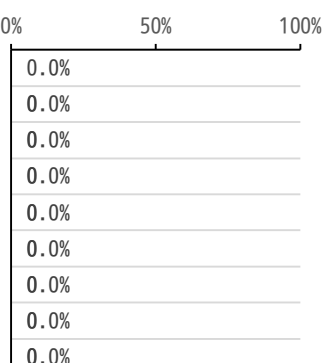
参加する意義を感じない



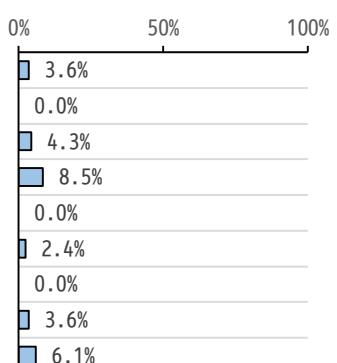
金銭的な負担が難しい



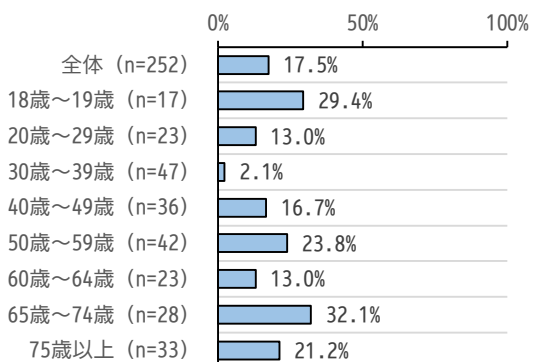
職場または家族の理解が得られない



その他



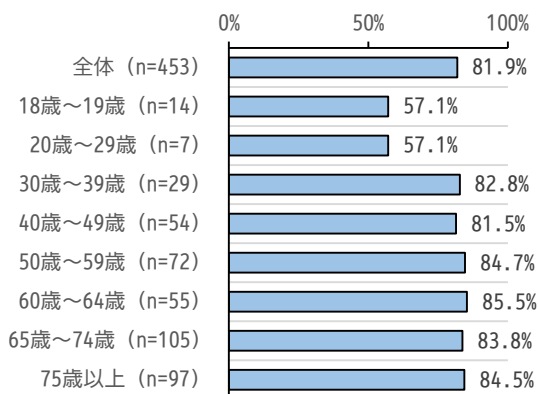
特に理由はない



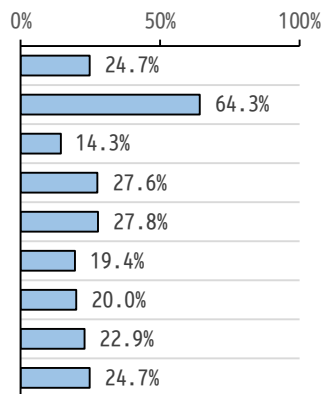
問10 (地域活動や市民活動に参加したことがあると回答した方について)
参加している(した)活動は何で知りましたか？(複数選択可)

【年代別結果】

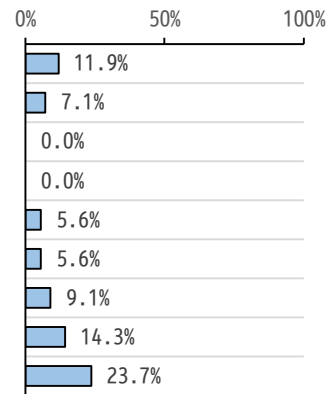
町内会・自治会の回覧板



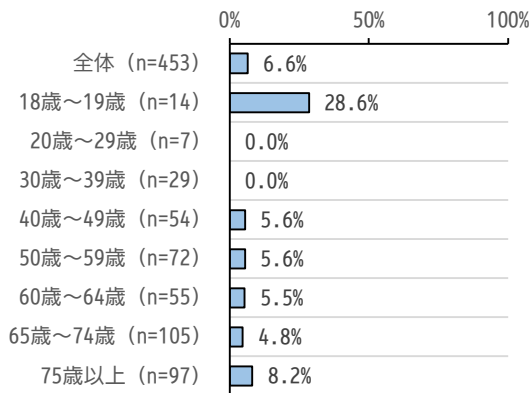
人づてに聞いた(誘われた)



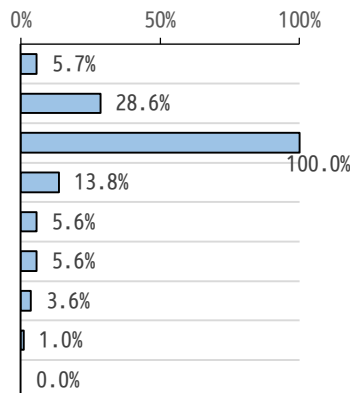
広報こおりやま



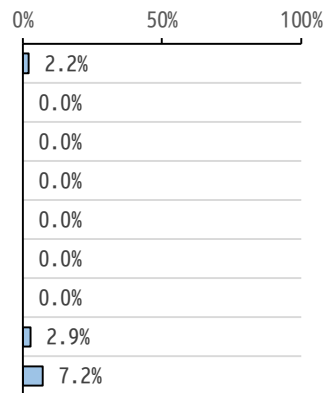
講演会、セミナー、学校等



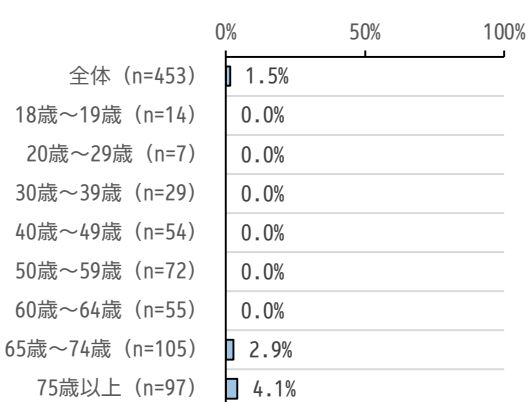
チラシ・パンフレット・ポスター



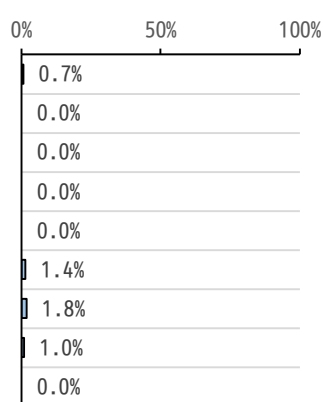
新聞



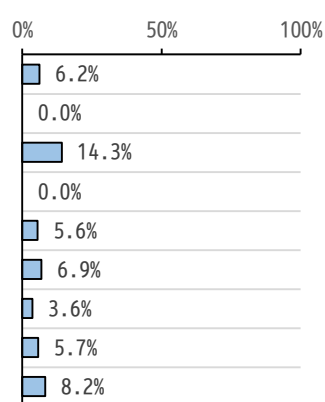
テレビ・ラジオ



インターネット

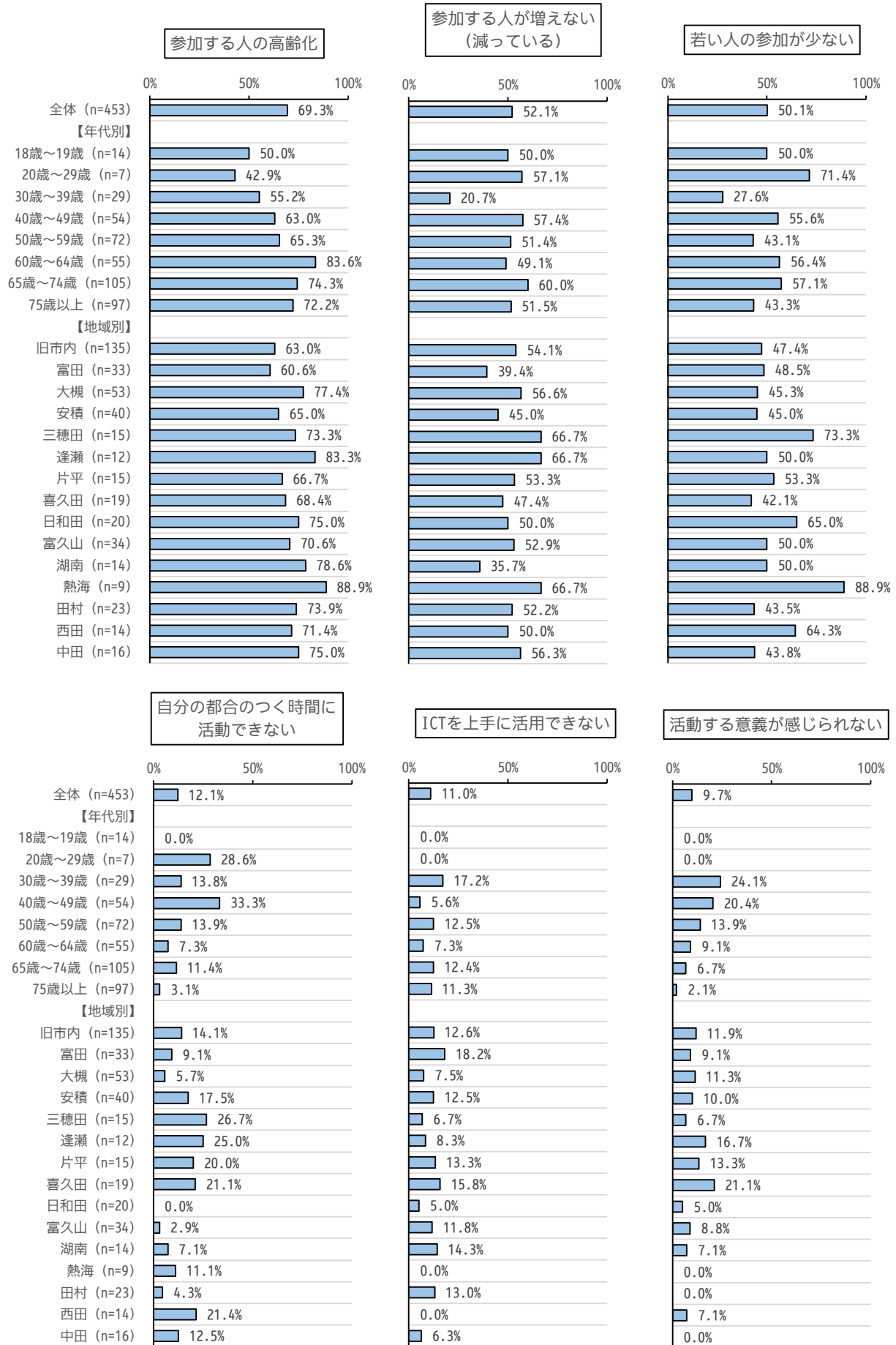


その他

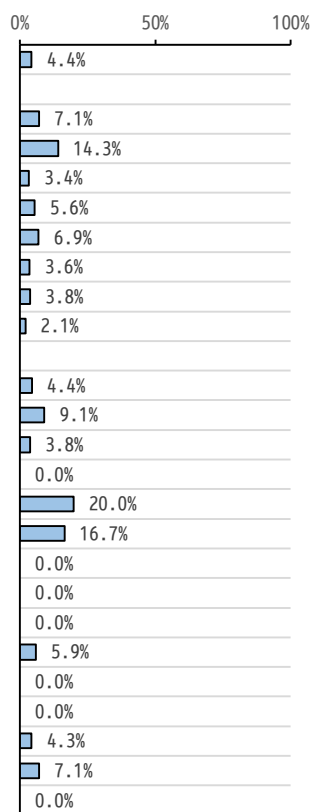


問11 地域活動や市民活動に参加したことがあると回答した方について、どのような点が課題や不安、不満に感じましたか？（複数選択可）

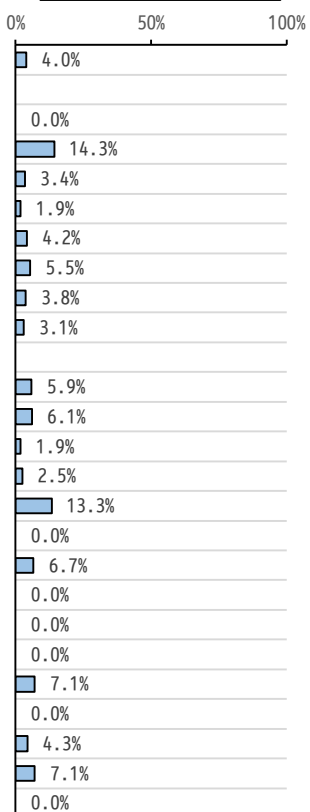
【年代別・地域別結果】



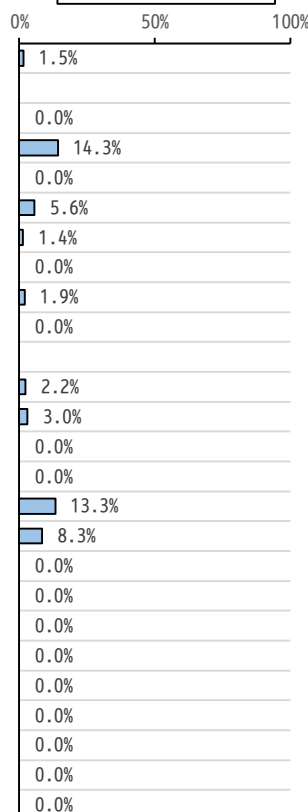
資金が確保できない



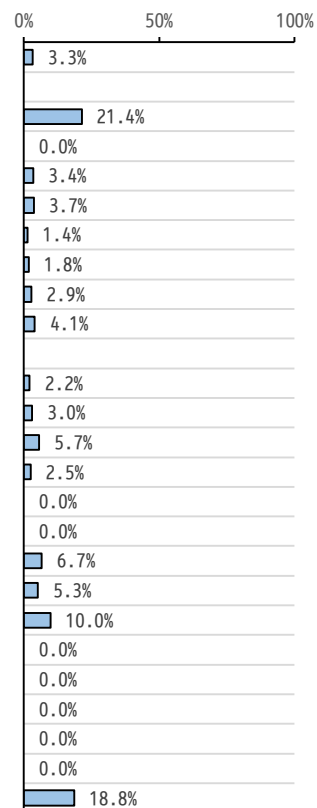
困った時に相談できる場所・人がいない



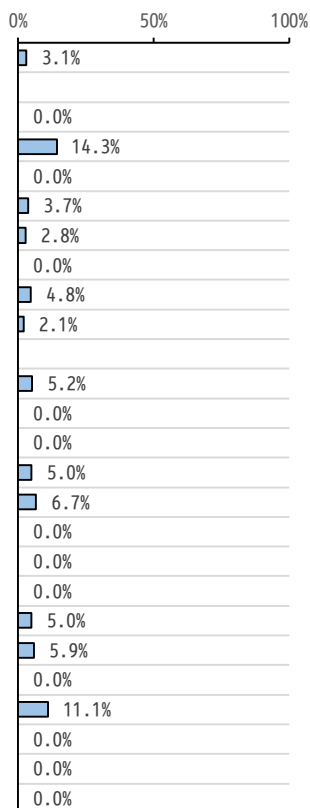
他団体と交流が思うように進まない



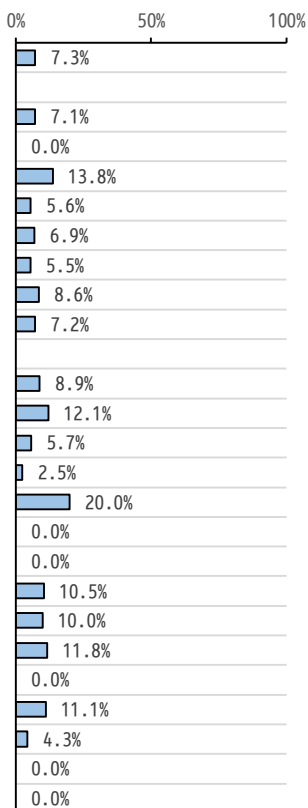
わからない



その他

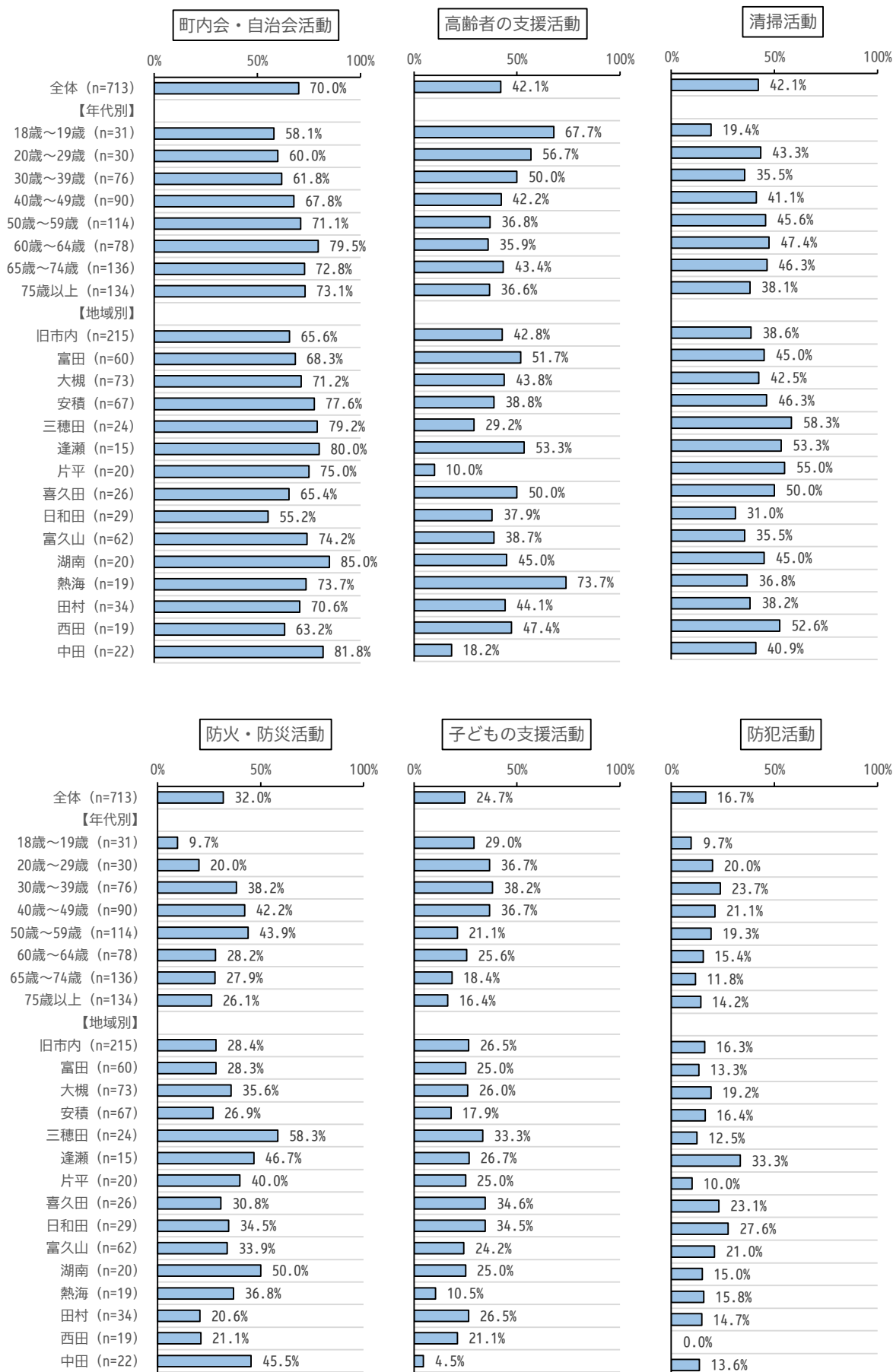


特になし



問12 少子高齢化・人口減少が進む中で、今後、活動が困難、または負担が増えると思われる活動は何ですか？（複数選択可）

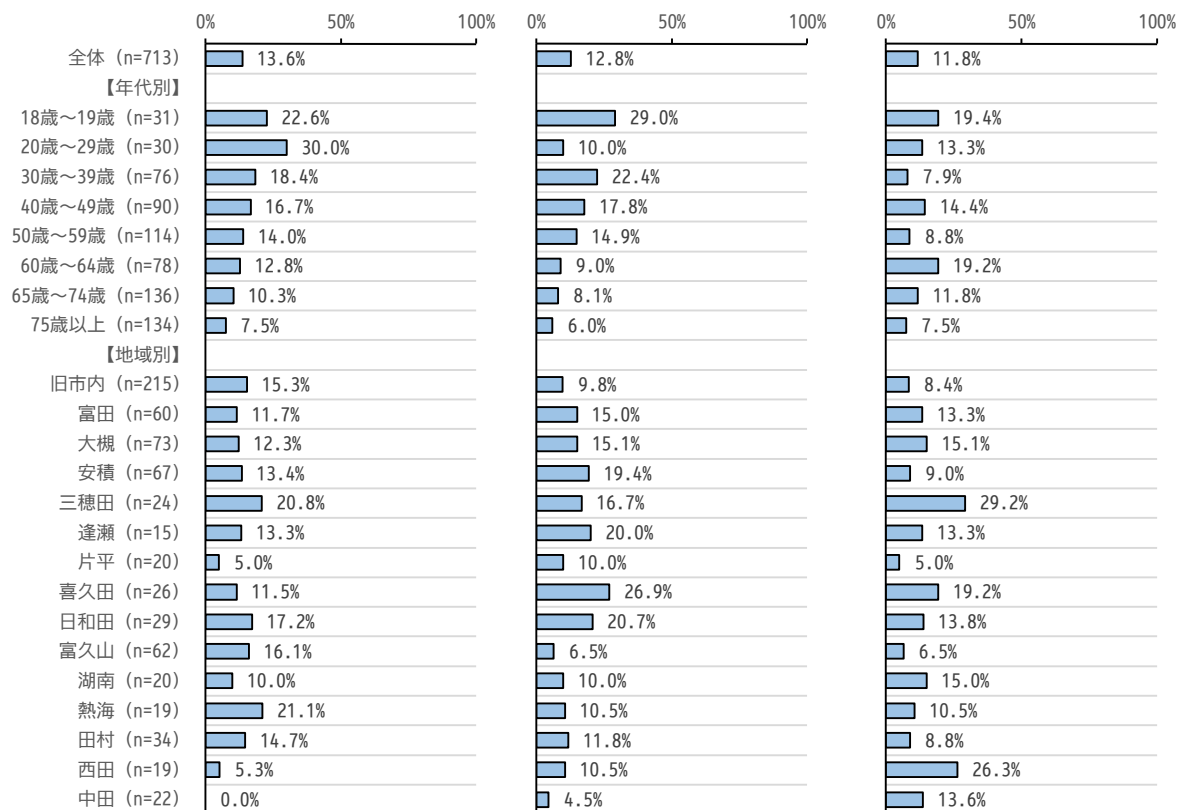
【年代別・地域別結果】



障がい者の支援活動

交通安全活動

スポーツ活動

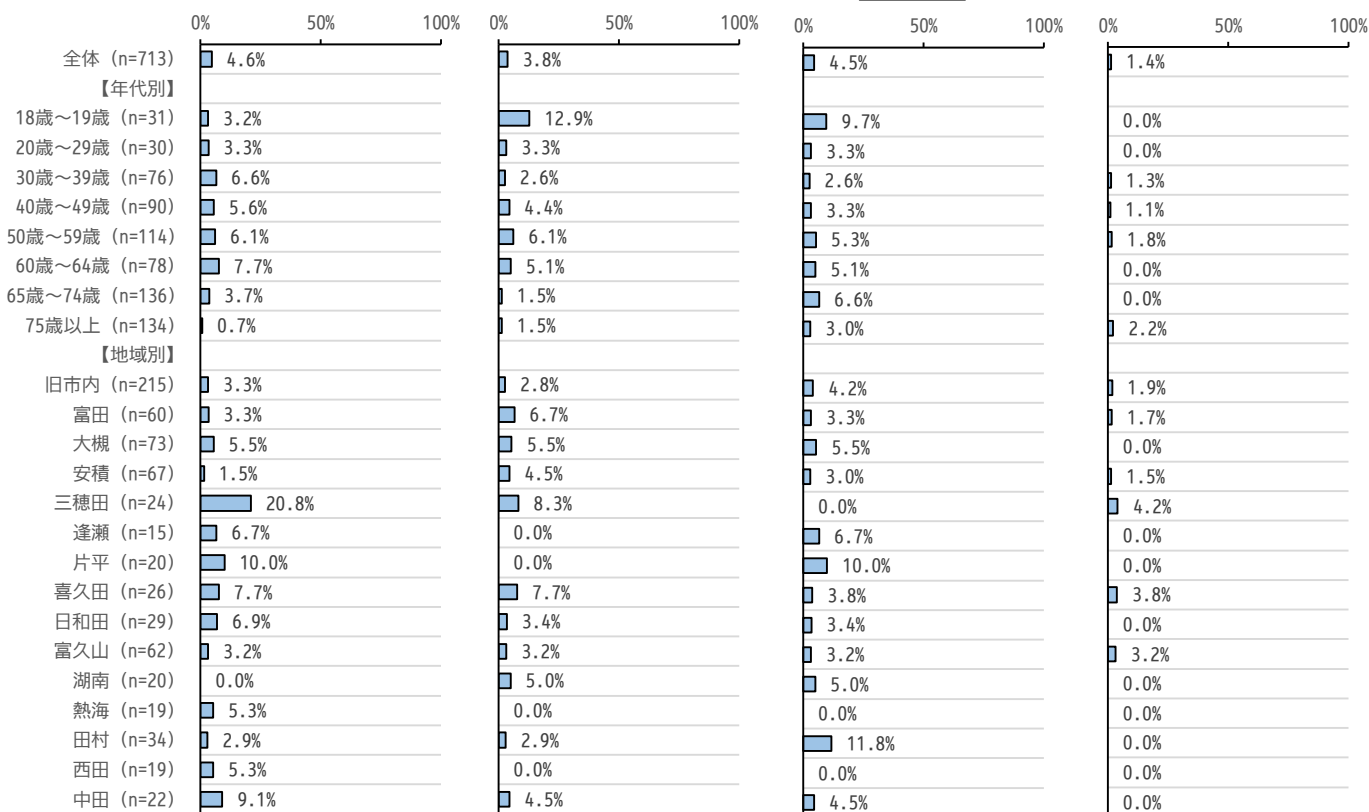


文化・芸術活動

国際・多文化共生活動

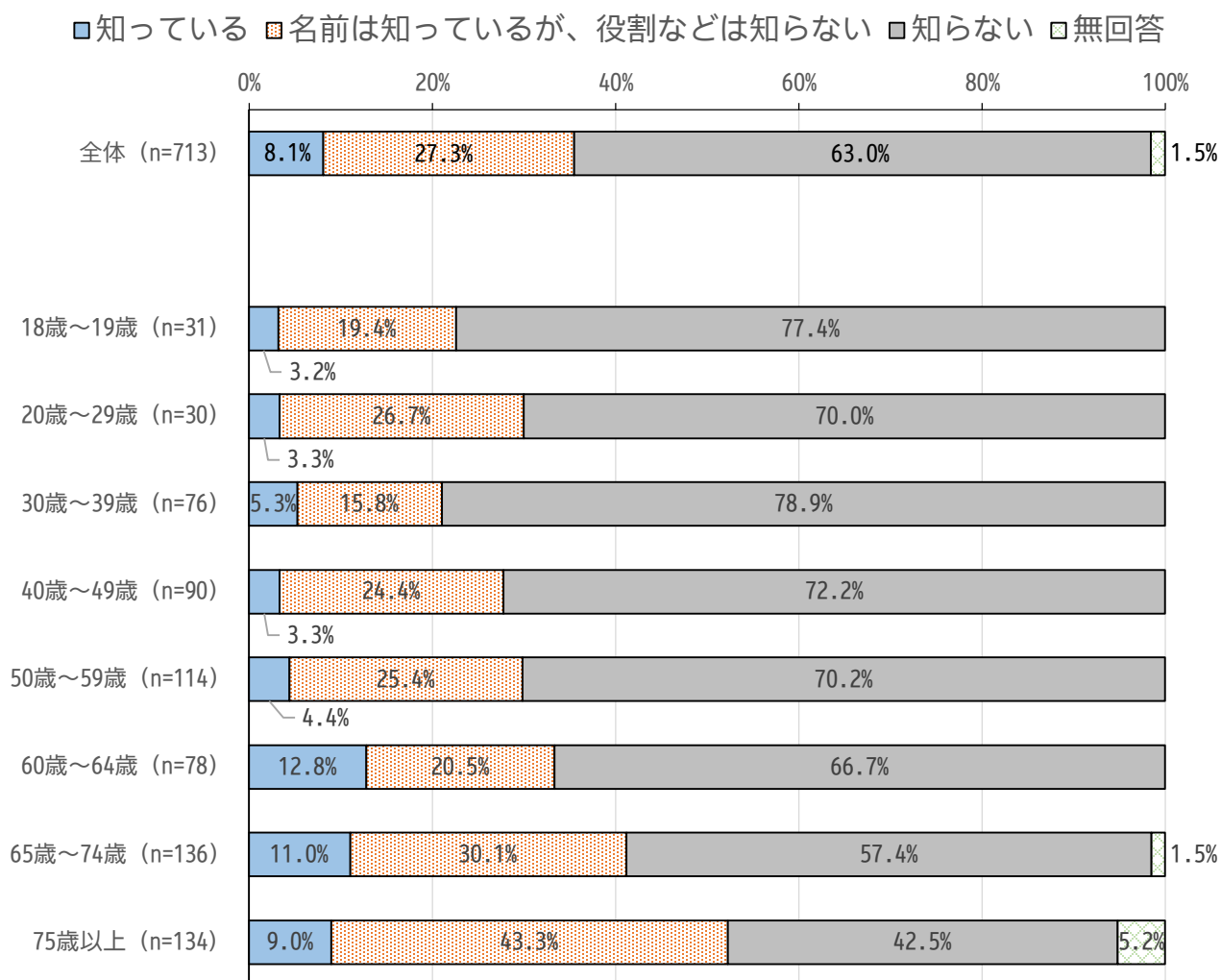
特になし

その他



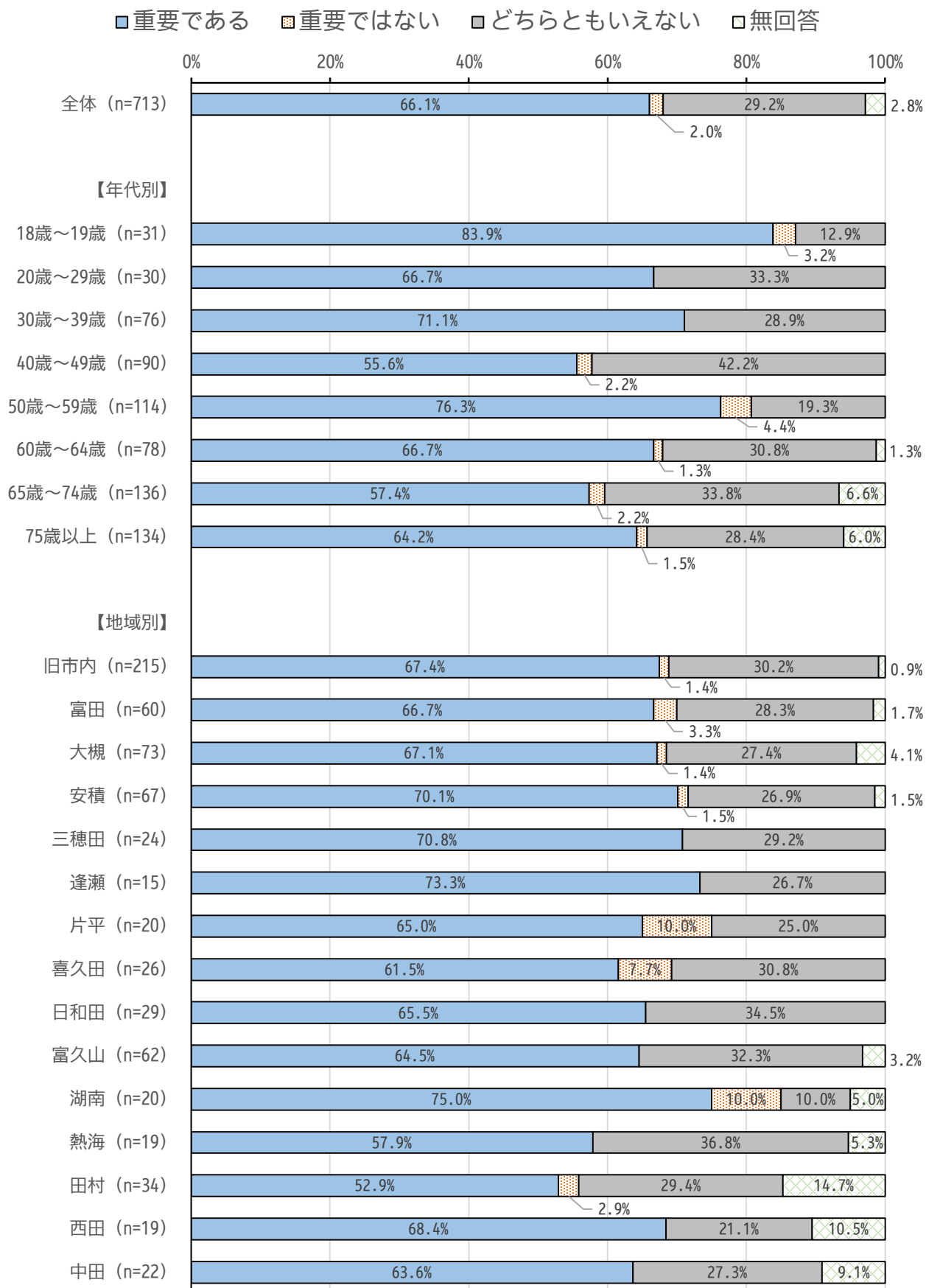
問13 市民活動サポートセンターを知っていますか？

【年代別結果】



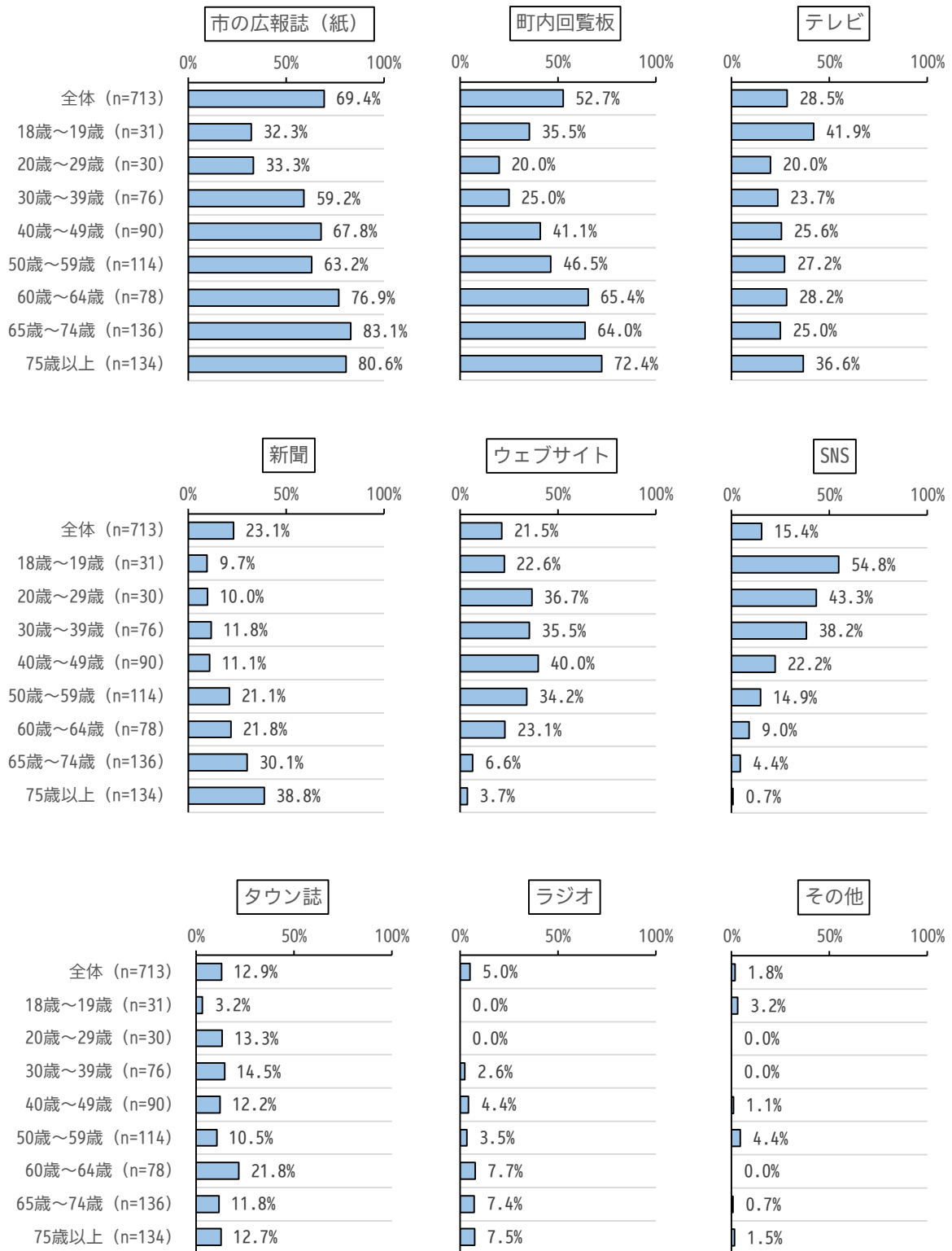
問15 今後のまちづくりにおいて「市民協働」が重要だと思いますか？

【年代別・地域別結果】



問17 市の取組や地域に関する情報を得る手段は何ですか？（複数選択可）

【年代別結果】



問18 協働のまちづくりの推進のため行政が取り組むべきことは何ですか？（複数選択可）

【年代別結果】

